ﾌﾛｱﾊﾟﾈﾙ　屏風連結ｼﾞｮｲﾝﾄ　取扱説明書

Garage

20100302

⚠ 注意

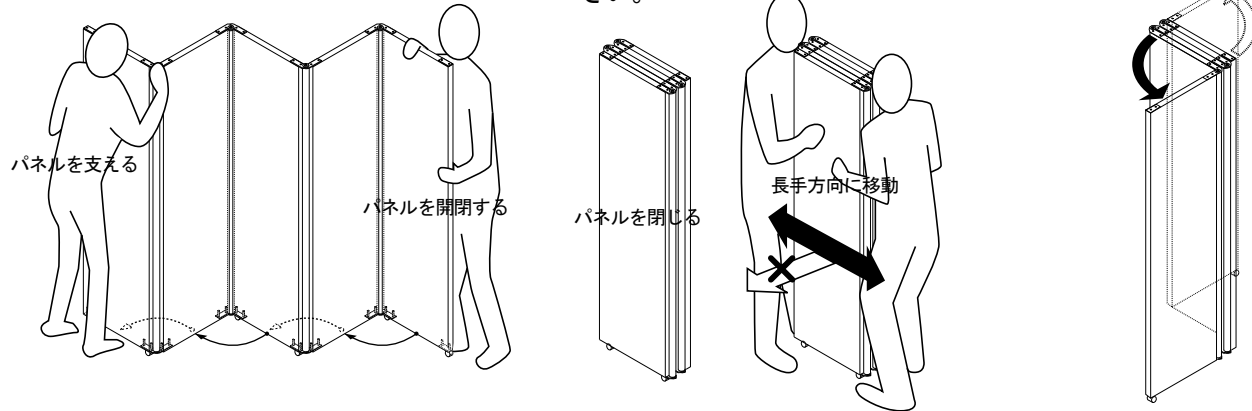
倒れてケガをすることをさけるため､以下のことを守ってください｡
❶パネルの開閉作業は､必ず二人以上でおこなってください｡
❷移動は､閉じた状態で行ってください｡
❸移動は、必ず長手方向におこなってください。
❹折りたたんで保管する場合は、両端のパネルを開いて、安定した状態で保管ください。
●子供に操作させないでください。
●滑りやすい床面で使わないでください。
●ボルトやネジがゆるんだまま使わないでください。

二人で作業

❶パネルを開閉する際は、一人がパネルを支え、もう一人が開閉をするようにしてください。

❷❸パネルの移動は、必ず二人以上で、閉じた状態で行ってください。また、移動は、長手方向に行ってください。

❹折りたたんで保管する場合は、両端のパネルをひろげ、安定させてください。

警告

●パネルに寄り掛かりますと、パネルが倒れ、ケガをする恐れがあります。
●固定パネルを組立てたまま移動しないでください、パネルが倒れ、ケガをする恐れがあります。
●傾斜や凸凹のある床で使用しますと、パネルがズレたり倒れてケガをする恐れがあります。
●廃棄するときは購入店にご相談ください。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。

⚠ 注意

●風の強い場所に設置しないでください。パネルが転倒してケガをすることがあります。
●指定された部品以外を使用しないでください。製品が破損したり、物がが落下してケガをすることがあります。
●火のそば、暖房器具などに近づけて設置しないでください。火傷、物の変形、火災になることがあります。
●ネジ類がゆるんだまま使用しないでください。本体が壊れてケガをすることがあります。
●製品を解体、分解、改造しないでください。製品が故障したり、ケガをすることがあります。
●パネルにぶら下がらないでください。パネルが転倒してケガをすることがあります。
●連結穴、すき間などに指を入れないでください。ケガをすることがあります。
●遊具代わりに使用しないでください。転倒してケガをすることがあります。
●異常を発見したまま使用しないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。
●用途以外では使用しないでください。けがをすることがあります。

お手入れ方法

1.汚れを落とす場合は、から拭きするかぬらして固く絞った布などで拭いてください。
2.汚れのひどい場合には薄めた中性洗剤を使用して拭き取り、その後ぬらして固く絞った布などで拭いて、洗剤を完全に取り除いてください。
※シンナー、アルコール類は使用しないでください。

お問い合わせ先

製品に関するご質問は、ご購入店または、下記のお問い合わせセンターにお寄せください。
ガラージお客様センター／Tel.0120-331-753
9:00～18:00（土日曜、祝日、年末年始を除く）

品質表示

■外形寸法
・GP-CFJ15
幅163×奥行き41×高さ1500mm
・GP-CFEJ15
幅163×奥行き41×高さ1500mm
・GP-CEJ
幅66×奥行き28×高さ70mm
■構　造　材　　鋼製
■表面加工　　アミノアルキド樹脂塗装
■取扱上の注意.
・直射日光又は暖房器具などの熱を避けてください。
・据え付けに際し、湿気の多いところを避け、アジャスターの調整で水平に設置してください。

■表示者　プラス株式会社　ガラージ事業部
東京都千代田区三番町6-14

ﾌﾛｱﾊﾟﾈﾙ　屏風連結ｼﾞｮｲﾝﾄ　組立説明書

Garage

20030926

組立の前に必ずお読みください。不適切な組立は事故につながる恐れがあります。
必ず二人で組立てください。
●工具類の取り扱いには十分ご注意ください。
●組立の際はお子さまに注意し、広い場所で行ってください。
●組立説明書に従って組み立ててください。
組立手順を間違えると組立たない場合があります。
●組立の際、製品及び床などを傷つけないようご注意ください。

注意
●組立手順に従い、はめ込む部分は確実にはめ込んでください。不十分ですと使用中に製品が破損し、ケガをする恐れがあります。
●組立手順に従い、ネジなどで確実に止め、組立てください。不十分ですと使用中に製品が破損し、ケガをする恐れがあります。

部品一覧

最初に必要なパーツがそろっているか確認してください。

A	B	C
ｷｬｽﾀｰ付屏風ｼﾞｮｲﾝﾄ GP-CFJ15 415-971	屏風ｼﾞｮｲﾝﾄ GP-CFEJ15 415-973	ｷｬｽﾀｰ付ｴﾝﾄﾞｼﾞｮｲﾝﾄ GP-CEJ 415-970
固定ﾈｼﾞ（4本）皿M6×15	固定ﾈｼﾞ（4本）皿M6×15	固定ﾈｼﾞ（2本）皿M6×15
屏風ｼﾞｮｲﾝﾄ上（１枚）	屏風ｼﾞｮｲﾝﾄ上（１枚）	ｼﾞｮｲﾝﾄF（上）（１枚）
化粧ﾎﾟｰﾙ（１本）Φ31.8	化粧ﾎﾟｰﾙ（１本）Φ31.8	注意シール（１枚）
ｷｬｽﾀｰ付屏風ｼﾞｮｲﾝﾄ下（１枚）	固定屏風ｼﾞｮｲﾝﾄ下（１枚）	ｴﾝﾄﾞｼﾞｮｲﾝﾄ下（１枚）
固定ﾈｼﾞ（２本）ﾄﾗｽΦ4×20	固定ﾈｼﾞ（２本）ﾄﾗｽΦ4×20	固定ﾈｼﾞ（１本）ﾄﾗｽΦ4×20

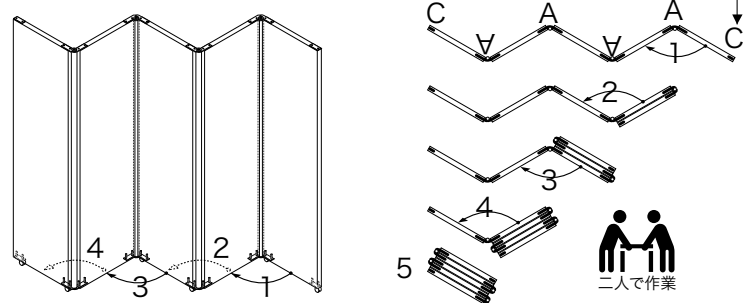
注意シール：
注意　移動は、必ず長手方向におこなってください。倒れてケガをすることがあります。（移動方向）
折りたたんで保管する場合は、両端のパネルを開いて保管ください。倒れてケガをすることがあります。

お客様にご用意頂くもの

屏風ジョイントの概要及び注意

屏風ジョイントは、
パネルに可動性をもたせ、時間や気分で、空間の仕切方を変更できるようにするジョイントです。
以下の概要、注意を良くお読みになった上で、ご利用ください。

❶ジョイントは、上記の３種類（Ａ～Ｃ）があります。

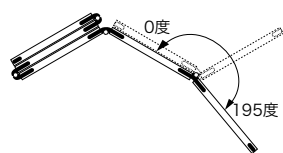
❷独立した間仕切りとして使う。

※両端のパネルには、必ずC(GP-CEJ)をお使いください。

注意

倒れてケガをすることをさけるため、以下のことを守ってください。

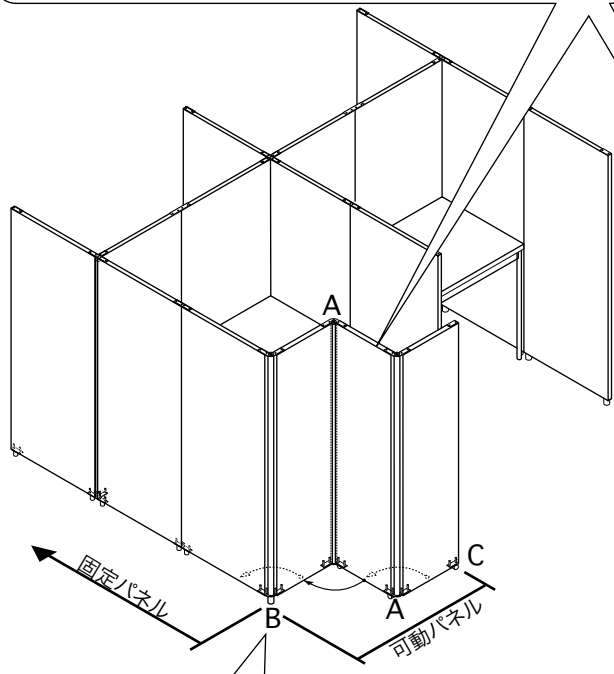
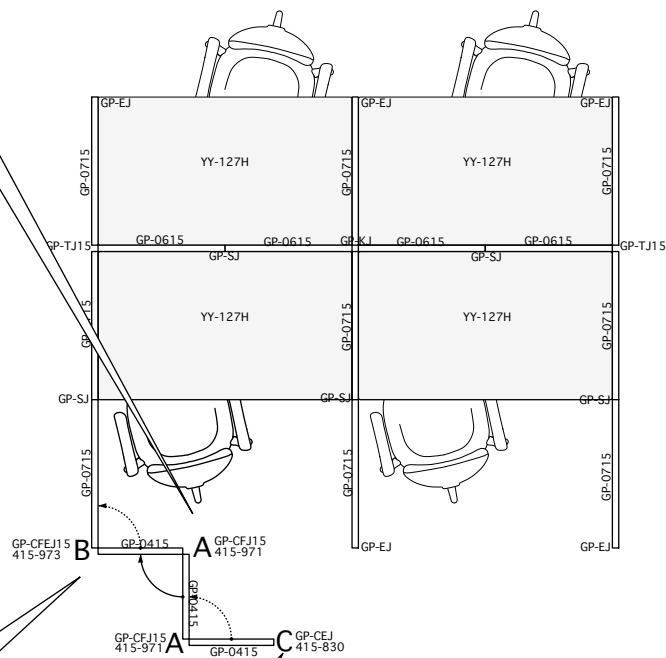
- ●パネルの開閉作業は、必ず二人以上でおこなってください。
- ●移動は、閉じた状態で行ってください。
- ●移動は、必ず長手方向におこなってください。
- ●折りたたんで保管する場合は、両端のパネルを開いて、安定した状態で保管ください。
- ●子供に操作させないでください。
- ●滑りやすい床面で使わないでください。
- ●ボルトやネジがゆるんだまま使わないでください。

屏風ジョイントを使うと、上図の様に、パネルを衝立として広げたり、不要な場合は、折り畳むことができます。

※ジョイントするパネルは総幅3600㎜までにしてください。

屏風ジョイントの可動範囲は、０度から１９５度までです。
屏風のように折りたたむには、Ａ(GP-CFJ15)を交互(前後逆)にして、パネルに組み付けてください。

※キャスター-付ジョイントにはアジャスターが付いておりませんので、床の凹凸が大きい場所や、毛足の長いカーペットでは、開閉がスムーズにできない場合があります。できるだけ、なめらかで平らな床でお使い下さい。

❸固定したパネルと連結して、可動間仕切り（扉のように）として使う。

図の様に、個人ブースを作り、屏風ジョイントを使うと、好みや時間によって、開閉度を調整することができます。

上図の様に固定パネルに、キャスター付屏風ジョイントを使う場合、固定パネルとのジョイント部は、(B)GP-CFEJ15をお使いください。

※可動パネルの端部には、必ずC(GP-CEJ)をお使いください。

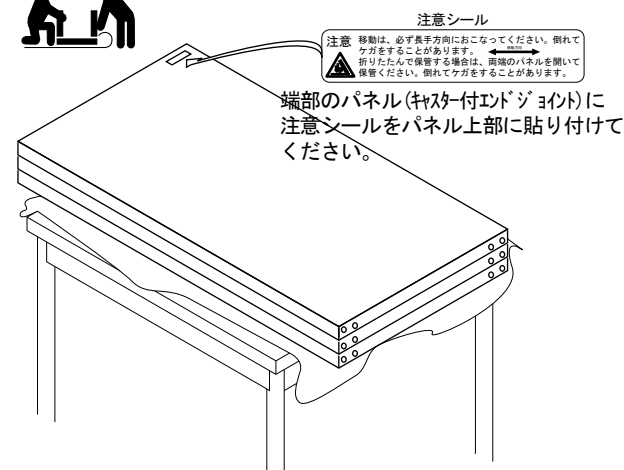
※ジョイントするパネルは総幅3600㎜までにしてください。

屏風ジョイントの組立方

組立の前に必ずお読みください。不適切な組立は事故につながる恐れがあります。
必ず二人で組立てください。

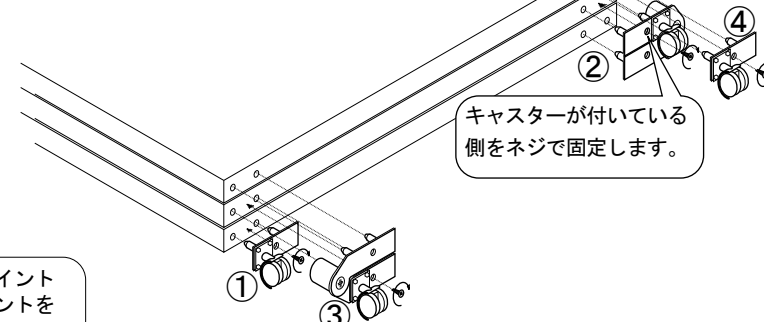
❶テーブルなどの台の上に、敷物を敷きます。パネルの向きを合わせて、１枚ずつ並べて積み上げます。

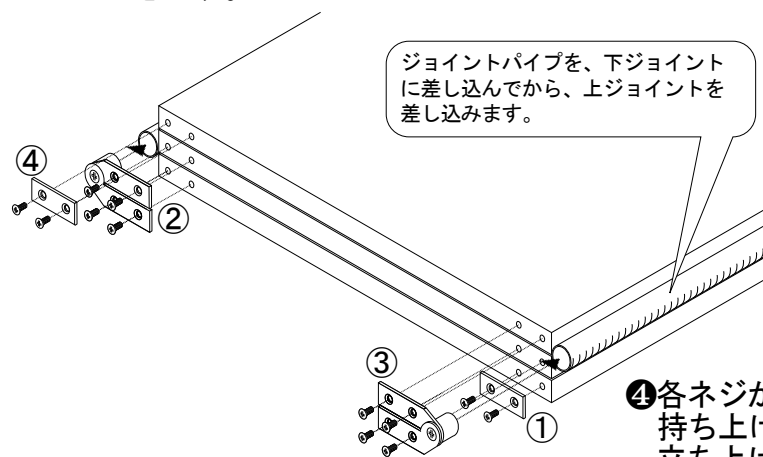
注意シール

端部のパネル(ｷｬｽﾀｰ付ｴﾝﾄﾞｼﾞｮｲﾝﾄ)に注意シールをパネル上部に貼り付けてください。

注意

- ●パネルの組立作業は、必ず二人以上でおこなってください。倒れてケガをすることがあります。
- ●屏風ジョイントの連結固定は、一度に3枚までにしてください。持ち上がらなくなり、ケガをすることがあります。
- ●組立後は、ネジのゆるみがないか確認してからお使いください。破損して、ケガをすることがあります。

❷下ジョイントを差し込み、キャスターが付いているパネル側をネジで固定します。

①～④のように、下から順に、パネルのズレをなおしながら、固定していきます。

❸ジョイントパイプを、下ジョイントに差し込み、上ジョイントを、❷と同様に固定していきます。

ジョイントパイプを、下ジョイントに差し込んでから、上ジョイントを差し込みます。

注意

一度に組み立てるパネルは３枚までにしてください。最後に立ち上げる際、持てなくなり、ケガをすることがあります。
幅400㎜で５kg×３枚＝15kg
幅800㎜で９kg×３枚＝27kgになります。

❹各ネジが締まっているか確認してから、二人でパネルを持ち上げて、立てます。
立ち上げる作業は、必ず二人で行ってください。

❺３枚連結した屏風パネルに、さらに連結する場合は、連結してゆくパネルに屏風ジョイントを先に取り付けてから、１枚ずつ差し込んで連結していきます。

※固定タイプのパネルと、キャスター付屏風ジョイントをつなぐ場合に使う屏風ジョイント（GP-CFEJ15)の場合も、同様に、先にキャスター付（屏風）側のパネルにジョイントを取り付けておきます。
その際は、キャスター付（屏風）側のパネルを立ち上げてから、固定側のジョイントを差し込むようにします。